

社会貢献活動

野村不動産グループは、地域社会と密接に関わる事業を展開しており、その地域の皆さまとの交流の場や、子どもたちへの教育・文化支援の場をつくるなど、事業特性を活かした、さまざまな社会貢献活動を行っています。

また、東日本大震災の被災地に対しても、地域住民やNPOの皆さまと協働しながら、復興支援に継続して取り組んでいます。



▶ 東日本大震災復興支援

▶ 被災地への寄付・寄贈、復興支援イベントの実施

▶ 青少年育成への取り組み

▶ 次世代育成に向けたプログラム・イベントの実施

東日本大震災復興支援

被災地への寄付・寄贈、復興支援イベントの実施

福島の親子のための保養キャンプに「かやぶきの里プロジェクト」のお米を寄贈

当社グループは、「**■**かやぶきの里プロジェクト」で収穫したお米の一部を、福島の親子のための保養キャンプに寄贈しました。東日本大震災以降、福島県の子どもたちは、屋外で遊ぶことを長期間制限されてきました。このキャンプは、ボランティア団体「母ちゃんず」が、福島県在住の親子を神奈川県に招いて行うもので、自然の中で遊び、安全な食事をしてもらうことによって、心身の健康を回復してもらうことを目的として行われています。



寄贈されたお米でつくったおにぎりを食べる親子

古本の寄付を通じて東北の子どもたちの教育を支援

当社グループでは、2012年より公益社団法人チャンス・フォー・チルドレンの協力の下、社員から募った古本の売却費用を、東北の子どもたちの学校外教育費のために寄付しています。

東日本大震災以降、被災地では、経済格差により教育機会や学力の格差が生まれる傾向が強くなっており、この活動は、子どもたちがより平等な教育と成長の機会を得られるようになることを目的としています。2015年7月現在、3,098冊の本が集まり、塾や習い事の費用として活用されています。



支援先の子どもたち
Photo by Natsuki Yasuda / studio
AFTERMODE

ステークホルダーの声

Voice

私たちは、東日本大震災で被災した子どもたちに対して、塾や習い事などで利用できるクーポン券を提供し、被災地の復興を担う人材の育成に寄与しています。野村不動産グループ様には、社員の皆さまから読み終わった本を当法人と提携している古本会社へ送っていただき、古本会社がその買取金額を当法人へ寄付する、という形で2012年度よりご支援いただいています。これまで3,000冊を超える本でご協力いただき、改めてお礼申し上げます。

支援を受けた子どもは、見ず知らずの方が応援してくださっていることを感じ、「いつか自分が受けた支援を社会に還元したい」という声も寄せられています。

一方で、震災から4年が経った今も、多くの被災家庭の経済状況は改善していません。2015年度も支援を求める声が殺到していることから、これからも継続的に被災した子どもたちへの支援を続けていただきたいと思います。



公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン
代表理事
今井 悠介様

福島物産展開催

「新宿野村ビル」では、2014年9月に福島物産展を開催し、継続して東北の復興支援に取り組んでいます。

青少年育成への取り組み

次世代育成に向けたプログラム・イベントの実施

仙台の子どもたちのための免震構造見学会を実施

野村不動産は、(株)大林組と協働し、仙台市の小学生を対象とした「プラウドシティ仙台長町南」免震構造見学会を実施しました。

このイベントは、ボランティア組織「ながまち学びネット」が、地域の防災意識向上を目的として毎年主催している「こどもぼうさいキャンプ」のプログラムの一つとして行っているものです。4年生から6年生までの58名が参加し、免震ゴムやオイルダンパーの説明を聞くなど防災について学びました。



免震構造見学会の様子

かやぶきの里プロジェクト

野村不動産は、過疎化や少子高齢化が進む農村と都市生活者をつなぎ、都市部の子どもたちへの環境教育を行うことなどを目的として、筑波山麓において環境に優しい米づくりを行っています。

当プロジェクトは、筑波山麓グリーン・ツーリズム推進協議会、地元NPO法人、つくば市、筑波大学との産官民学共同プロジェクトで、米づくりには、野村不動産の社員とその家族、分譲マンション「プラウド」の居住者、PMO（プレミアム・ミッドサイズ・オフィス）のテナント企業が参加しています。



かやぶきの里

「キャリア大学アワード」にて総合部門第4位を受賞

野村不動産は、青少年のキャリア形成をサポートすることを目的として、「キャリア大学[※]」に参画しています。

2014年度は、32名の学生に対し、「街をつくり幸せを創る」をテーマに不動産開発事業体感ゲーム、現場見学などを実施し、「キャリア大学アワード」総合部門第4位、および「バストレクチャー賞」の二つの賞を受賞しました。

※ 「キャリア大学」
NPO法人キャリアクルーズが主催する、大学生のキャリア形成をサポートする取り組み。趣旨に賛同する企業や省庁などが、それぞれの専門分野において教育講座を提供。

小学校児童向け着衣水泳教室の開催

メガロスは、2010年より東京都八王子市内をはじめとする複数の地域の小学校児童を対象に、水難事故防止を目的とした「着衣水泳教室」を開催しています。2014年度は、約1,250名の児童が参加しました。

■ インターンシッププログラムの実施

野村不動産では、大学生・大学院生を対象に毎年インターンを受け入れており、2014年度は、夏、冬2回のプログラムを実施し、延べ114名の学生が参加しました。

プログラムの中では、建築を学ぶ学生のグループに「価値を社会へシェアする住まい」の課題で、実際に事業化予定のマンション計画についてプレゼンを実施してもらい、実務を体験する機会を提供しました。



インターンシッププログラム

■ 喘息児のための水泳指導を実施

メガロス千種店では、2014年度より名古屋市の依頼を受け、喘息児のための水泳指導を行っています。2015年は5日間実施し、37名の児童が水泳を体験しました。